



開会前のオープニングの様子や本学ブースでの様子。写真は9月29日撮影分(佐久間副学長、鈴木先生の姿が見えます。10月1日には竹内先生が説明員として参加いただいています。)

2. 「先端的低炭素化技術開発事業」公募締め切り迫る！(10/18)

独立行政法人科学技術振興機構（JST）より、現在公募がかかっている事業「先端的低炭素化技術開発事業」は1990年京都議定書基準年より国内CO₂排出量がほぼ横ばい、微増である現状を打破するために、将来の見通しが明確な技術の展開ではなく、新たに構築されるべき体系的な学理（サイエンス）に裏付けられた新原理探求とその応用などのチャレンジングな研究開発による、ブレークスルーの実現や既存の概念を大転換する「ゲームチェンジング・テクノロジー」の創出を目指しています。

■異分野研究の融合 ■基礎的研究 の歓迎が全面にうたわれ、特定領域（太陽電池および太陽エネルギー利用、超伝導システム、蓄電デバイス、耐熱材料・鉄鋼リサイクル高性能材料）のほか、非特定領域として生物利用によるCO₂固定化技術などその対象範囲は多岐にわたっています。

先端的低炭素化技術開発事業HP <http://www.jst.go.jp/alca/>

提出締め切り：平成22年10月18日 12時 e-Rad による申請

採択予定件数：数十件から百件程度

研究開発費：数千万から1億円未満/年（研究の進捗により増減有）

研究開発期間：提案時における当面の研究開発目標達成期間を2～5年とし、最長で10年間

研究開始：平成23年1月より

本学では 社会連携センター特任准教授 藤野(3734)が JSTへの事前確認作業などの手続きを行います。

JST公募事業 研究成果最適展開支援事業（通称A-STEP）での探索タイプ（基準額130万円）での採択課題は8月30日付で公開されていますが、平均採択率2割程度の中、本学では半数課題を採択いただきました。来年1月に再度公募がかかり、平成23年4月1日から研究開始できるスケジュールで調整が行われているといった動きがあるようです。

3. 各種公募情報

ここでは研究助成公募を載せています。
各種表彰などについては下記URLをご参照ください。
<http://koto3.nara-wu.ac.jp/kenkyu/josei/koubo.html>
また本学に募集のあった共同研究の公募については
<http://koto3.nara-wu.ac.jp/kenkyu/josei/kyoudou.html>
をご参照ください。

公募情報についてはリアルタイムに
下記WEBにて随時公開中です。
<http://koto3.nara-wu.ac.jp/kenkyu/kakenjosei.html>

(財)明治安田厚生事業団 第27回(平成22年度)健康医科学研究助成

- 【学内締切】平成22年10月12日
- 【助成対象】積極的な健康の維持増進に活用できる研究課題
- 【助成金額】100万円程度/件
- 【応募対象】40歳未満(申請時)の研究者(博士後期課程以上)
- 【問い合わせ】<http://www.tai-ken.jp/>

(財)科学技術融合振興財団 平成22年度助成金・補助金応募

- 【公募時期】平成22年10月15日(消印有効)
- 【助成対象】シミュレーション&ゲーミングに関する調査研究
A,B:調査研究助成事業 C:補助金事業
- 【助成金額】A,B:50~150万円/件 C:20~50万円/件
- 【応募対象】C:若手研究者(大学院生・助教等)を対象とする AまたはBとの併願は不可
- 【問い合わせ】<http://www.fost.or.jp/>

(財)飯島記念食品科学振興財団 平成22年度学術研究助成

- 【学内締切】平成22年10月15日
- 【助成対象】米麦その他主要食糧等を原料とする食品の流通、加工並びに食品科学に関する研究
A:個人研究助成 B:共同研究助成
- 【助成金額】A:100~200万円/件 B:200~500万円/件
- 【応募対象】学部長の推薦要 A:准教授、講師及び助教などの若手研究者
- 【問い合わせ】<http://www.iijima-kinenzaidan.or.jp/>

(財)日本科学協会 平成23年度笹川科学研究助成

- 【公募時期】平成22年10月1日~10月15日(期間内必着)
- 【助成対象】A:学術研究部門 a:一般科学研究 b:海洋・船舶科学研究
B:実践研究部門
- 【助成金額】A:上限100万円/件 B:上限50万円/件
- 【応募対象】申請書は申請登録フォーム入力後、メールアドレスに送信あり
A:35歳以下(H23/4/1現在)大学院生を含む
H23年度日本学術振興会特別研究員採用者は対象外 a:常勤研究者(任期付きは除く)は対象外
- 【問い合わせ】<http://www.jss.or.jp/index.html>

(財)博報児童教育振興会 第6回児童教育実践についての研究助成事業

- 【学内締切】平成22年10月19日
- 【助成対象】A:児童教育の基盤となることばの教育に関する研究の部
B:児童教育実践の質を向上させる研究の部
- 【助成金額】上限300万円/件
- 【応募対象】大学院生(修士号以上)を含む(指導教員の推薦要)
修士号未取得大学院生はグループ研究共同研究者として参加可
教授もしくはそれに相当する職は申請不可
応募書類及びCD-R等を郵送 応募される附属中等教育学校、小学校・幼稚園の教諭、
指導主事等は、事後に、研究協力課研究協力係まで連絡願います
- 【問い合わせ】<http://www.hakuhodo.co.jp/foundation/>

(財)日本ユニフォームセンター 平成22年度ユニフォーム基礎研究助成事業

【学内締切】平成22年10月19日

【助成対象】ユニフォームの改善・改良並びに未来のユニフォーム開発に関連する調査・研究

【助成金額】30~50万円/件

【応募対象】学生申請可(担当教員の承認要)

【問い合わせ】<http://www.nuc.or.jp/>

三井物産(株) 三井物産環境基金 2010年度 研究助成

【学内締切】平成22年10月19日

【助成対象】地球環境問題の解決と持続可能な社会構築に貢献するもの

①一般研究 ②萌芽研究

【助成金額】総額上限3億円①A:5千万円以上 B:2千万円~5千万円未満 C:2千万円未満
②:500万円以下

【応募対象】申請書は紙媒体とCD-R等電子記憶媒体を郵送

【問い合わせ】<http://www.mitsui.co.jp/>

(財)野田産業科学研究所 2011年度野田産研研究助成

【学内締切】平成22年10月20日

【助成対象】主として発酵化学を基盤とする産業に寄与することを目的とする応用生命科学研究
A.研究助成 B.奨励研究助成

【助成金額】A.200万円/件 B.100万円/件

【応募対象】B.37歳未満(2011/4/1現在) 申請は申請書とCD-Rを郵送

【問い合わせ】<http://www.nisr.or.jp/>

(財)野口研究所 平成22年度野口遵研究助成金

【学内締切】平成22年10月20日

【助成対象】環境負荷を低減する機能材料・デバイス・プロセス・触媒等に関する研究

【助成金額】原則220万円/件

【応募対象】39歳以下(S45/11/1以降に出生)

申請は、HP送信フォームからアップロード及びE-mail送信両方要

【問い合わせ】<http://www.noguchi.or.jp/>

(株)リバネス 2010年度第5回リバネス研究費

【公募時期】①平成22年10月29日24時(期間内必着)

②平成22年12月10日24時(期間内必着)

【助成対象】①オンチップ・バイオテクノロジー賞 FISHMAN-Rを活用する研究テーマ
②ニッピ賞 コラーゲンに関わる研究テーマ

【助成金額】上限50万円/件 他

【応募対象】修士課程以上の若手研究者(40才以下) 修士課程在籍者可
申請書類のダウンロードには申請登録が必要

【問い合わせ】<http://www.lvns-grant.com/>

(財)飯島記念食品科学振興財団 平成22年度外国人留学生研究助成

【学内締切】平成22年10月31日

【助成対象】指定研究分野(米麦その他の主要食糧等)の食品科学に関する研究を行う外国人留学生
指定研究分野(1)~(4)に関しては募集要項をご覧ください
指導教授の申請に基づき、指導教授を通じて研究助成金を交付

【助成金額】100万円内外/件

中国、台湾、韓国、アセアン諸国の国籍で日本に私費留学している者

【応募対象】大学院博士課程後期在籍者 満40才未満(助成開始時)

大学院研究科長の推薦要

申請書類の提出・お問合せは国際課留学生係(内線 3240)まで

【問い合わせ】<http://www.ijijima-kinenzaidan.or.jp/>

旅の文化研究所 平成23年度(第18回)公募研究プロジェクト

- 【公募時期】平成22年9月1日～10月31日(消印有効)
- 【助成対象】移動・旅・観光に関連する諸問題
- 【助成金額】上限60万円/件
- 【応募対象】大学院生、大学又は大学院に籍を置く研究生(留学生を含む)
研究指導者の推薦書要
- 【問い合わせ】<http://www.tabinobunka.com/>

(公)福原記念英米文学研究助成基金 平成22年度研究助成基金

- 【公募時期】平成22年10月31日(消印有効)
- 【助成対象】英米文学研究 A:研究助成 B:出版助成
- 【助成金額】A:40万円/人 B:100万円/人
- 【応募対象】英米文学の研究に従事している若手・中堅研究者
- 【問い合わせ】<http://www.daieikyo.jp/aetp/josei/boshuyoukou.pdf>

(財)蓬庵社 平成23年度(第16回)特別研究助成

- 【学内締切】平成22年11月8日
- 【助成対象】分子標的治療を指向した創薬研究
- 【助成金額】500万円
- 【応募対象】応募資格:45歳未満(S41/4/1以降生まれ)
申請書電子ファイルの配付は応募者本人から請求に限定
hoansya@shionogi.co.jp
- 【問い合わせ】<http://www.shionogi.co.jp/ho/index.html>

(財)石本記念デサントスポーツ科学振興財団 第33回学術研究募集

- 【公募時期】平成22年11月10日(消印有効)
- 【助成対象】自由課題学術研究(健康の増進と体力の向上に関わる学術、
およびその他のスポーツ振興に寄与する学術研究)
- 【助成金額】50万円
- 【応募対象】学長推薦が必要な場合は10/28までに研究協力係まで申請書を提出願います
- 【問い合わせ】<http://www.descente.co.jp/ishimoto/>

(財)第一住宅建設協会 平成22年度研究助成

- 【公募時期】平成22年11月15日(期間内必着)
- 【助成対象】わが国の住生活の改善向上をはかるための研究
A:一般研究 B:奨励研究
- 【助成金額】A:上限150万円/件 B:上限80万円/件
- 【応募対象】専任または有期専任の身分で常勤にて在籍している研究者
B:40歳未満(H22/11/15現在)の若手研究者
大学院生、専攻科生等対象者外
- 【問い合わせ】<http://group.dai-ichi-life.co.jp/d-housing/>

(公財)日本板硝子材料工学助成会 平成23年度(第33回)研究助成

- 【学内締切】平成22年11月17日
- 【助成対象】無機の固体材料並びに関連材料の科学と技術の研究
- 【助成金額】上限150万円/件
- 【応募対象】大学院生応募不可 間接経費は助成対象外
- 【問い合わせ】<http://nsg-zaidan.or.jp/>

(財)長瀬科学技術振興財団 平成23年度研究助成

- 【学内締切】平成22年11月18日
- 【助成対象】生化学及び有機化学等の分野
- 【助成金額】250万円/件
- 【応募対象】申請は郵送とE-Mail送信の両方要 間接経費(オーバーヘッド)は助成対象外
- 【問い合わせ】<http://www.nagase-f.or.jp/>

(公財)家計経済研究所 2011年度研究振興助成事業

【公募時期】平成22年11月26日(消印有効)

【助成対象】家計・家族・生活に関わる研究

【助成金額】上限100万円/件

【応募対象】40歳未満の専任教員(准教授以上は除く)

45歳未満の非常勤研究者または大学院生(大学院研究生を含む)

【問い合わせ】<http://www.kakeiken.or.jp/jp/index.html>

田中貴金属販売(株) 2010年度「貴金属に関わる研究テーマ」

【公募時期】平成22年11月30日17時(期間内必着)

【助成対象】貴金属が貢献できる新しい技術、商品の実用化に向けての研究・開発

【助成金額】50・200・500万円/件

【応募対象】申請は応募エントリーフォームより送信 学生応募可(担当教員了承要)

【問い合わせ】<http://prexnet.jp/>

(財)風戸研究奨励会 第4回(平成22年度)風戸研究奨励賞

【学内締切】平成22年12月7日

【助成対象】電子顕微鏡並びに関連装置の研究・開発及び電子顕微鏡並びに関連装置を用いる研究提案(医学、生物学、材料学、ナノテク、その他)

【助成金額】200万円/件

【応募対象】満35歳以下(H22/12/17現在)

【問い合わせ】<http://www.kazato.org/>

(財)山田科学振興財団 2011年度研究援助候補推薦

【公募時期】平成22年10月1日~平成23年3月31日(期間内必着・各学会締切日の10日前)

【助成対象】自然科学の基礎的研究

【助成金額】100~500万円/件

【応募対象】学長承諾と学会推薦要 学会についてはHP要項をご覧ください

【問い合わせ】<http://www.yamadazaidan.jp/>

4. 奈良女子大学メールマガジン

現在、総務・企画課のご協力のもと社会連携センター名で出しております「奈良女子大学メールマガジン」は、この10月1日(金)配信で269号を数えます。人気の「季節の写真便りコーナー」や「大学探検隊コーナー」でご紹介した写真は8400枚程度。現在の読者数は約757名です。

広報的な記事(研究会情報や、卒業生動向など)や写真がございましたら、e-magazine@cc.nara-wu.ac.jp または c-fujino@cc.nara-wu.ac.jp 宛てにお知らせください。

また、e-magazine@cc.nara-wu.ac.jp 宛てにメールタイトルを「登録」として空メールを送信していただきますと、登録させていただきます。研究室の学生さんなどにもご紹介してください。